

分科会提案（1）

① 国語科分科会

② 社会科分科会

③ 芸術系教科分科会





国語科

深い学びとは

言葉で理解したり表現したりしながら、
自分の思いや考えを広げ深める学び

3 深い学びを実現するための学習の流れとICT活用例

課題設定

学びに向かうための

- ・デジタル教科書を使用し、文章内容を把握する。

- ・自ら課題を設定し、課題解決のために何が必要かを考える。

- ・自ら課題を設定し、課題解決への見通しをもって考える。

- ・課題を自分の身近なものとして捉える。
- ・ICTにより可視化する。

ICT活用における9年間の学びの系統性・連続性

課題解決

デジタル教科書を使用し、根拠となる本文を確認する。

- ・書画カメラを使用し、ワークシートの書き方を学習する。

- ・自分の課題解決のために、ロイロノートで資料を集める。

- ・自分の課題解決のために有効な資料を吟味し、集める。

- ・論点や根拠を明確にして自分の考えをもつ。

全本

個で考えを問い直す

個

- ・デジタル教科書や書画カメラを使用し、分かったことを振り返る。

低学年

研究冊子 p15など
QRコード
Web公開

第3学年

「しりょうから分かることを、
すじ道を立てて話そう」

本時のねらい

分かったことや考えたことを
伝え合うことができる。

ICT活用

- ・資料から分かったことや考えたことをメモする。

→ペアごとに交流

- ・アドバイスが視覚的に分かるようにしておく(視点を明確にする)。



②個で思考する



第8学年

「話し合って考えを広げよう」

本時のねらい

話し合いを通して、多様な見方や考え方を知り、自分の考えを広げ深めることができる。

ICT活用

- ・作成した資料をもとに発表する。
- ・聞き手の反応から、自分の発表を振り返り、よりよく伝わるように再考する。



小学部

4年

単元名

説明のしかたを工夫して、分かりやすく伝える文章を書こう。
 (「クラブ活動リーフレット」を作ろう)

本時のねらい

友達の作文のよいところを見つけよう

ICT

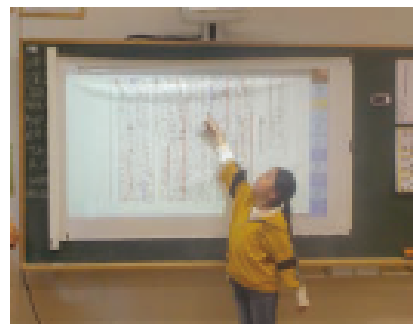
- 課題解決の手掛かりとなる学びの支援をする
 【デジタル教科書・タブレットPC】
- 文章の表現を推敲し共有する
 【タブレットPC・スカイメニュー】

授業の様子

本単元では、自分がクラスの人に紹介したいものを作文に書く学習をした。児童がタブレット上で、友達の作文のよい表現や改善点を見つけ、色別に線を引くという活動だった。

子供達は、友達の作文のよい表現を見つけ、線を引いた画面を友達に見せながらアドバイスをし合っていた。長い文を短くまとめたり主語を補ったりと読む人が読みやすい文章にするようにという内容が多かった。また、全体で活動を共有するためにスクリーンに映して紹介する事もICTを効果的に利用できた。

ICTの活用を映像資料だけでなく、文の添削や推敲という学習活動として子供が学び合い、対話をしながら表現力を深められた。



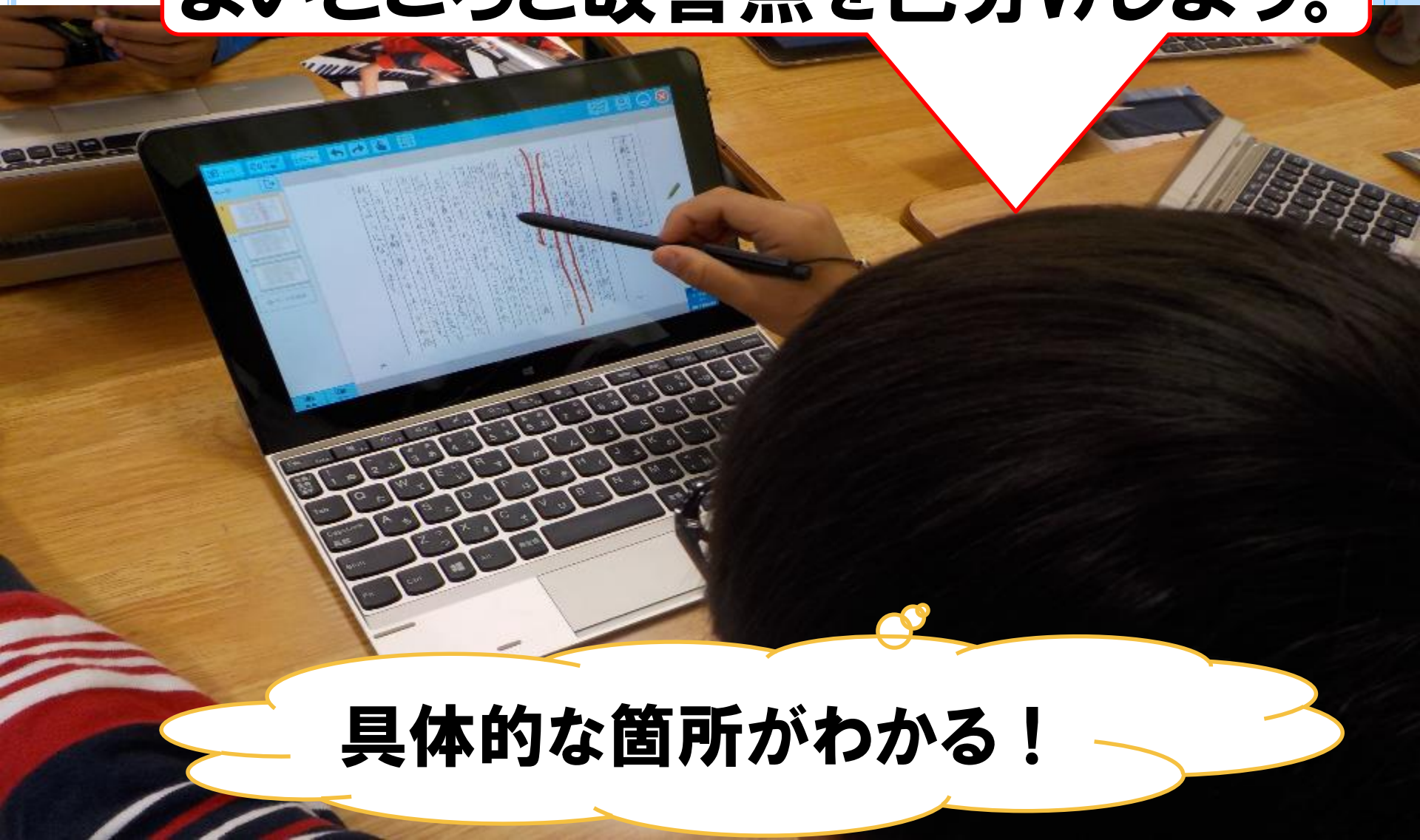
友達の作文を読みながら、良いところ、改善点にサイドラインを引き、思考の共有をしている。



友達に指摘された点を振り返りながら、より良い作文を考え、学びを深めている。

②個で思考する

よいところと改善点を色分けしよう。



具体的な箇所がわかる！

③学びを深めるための思考の共有

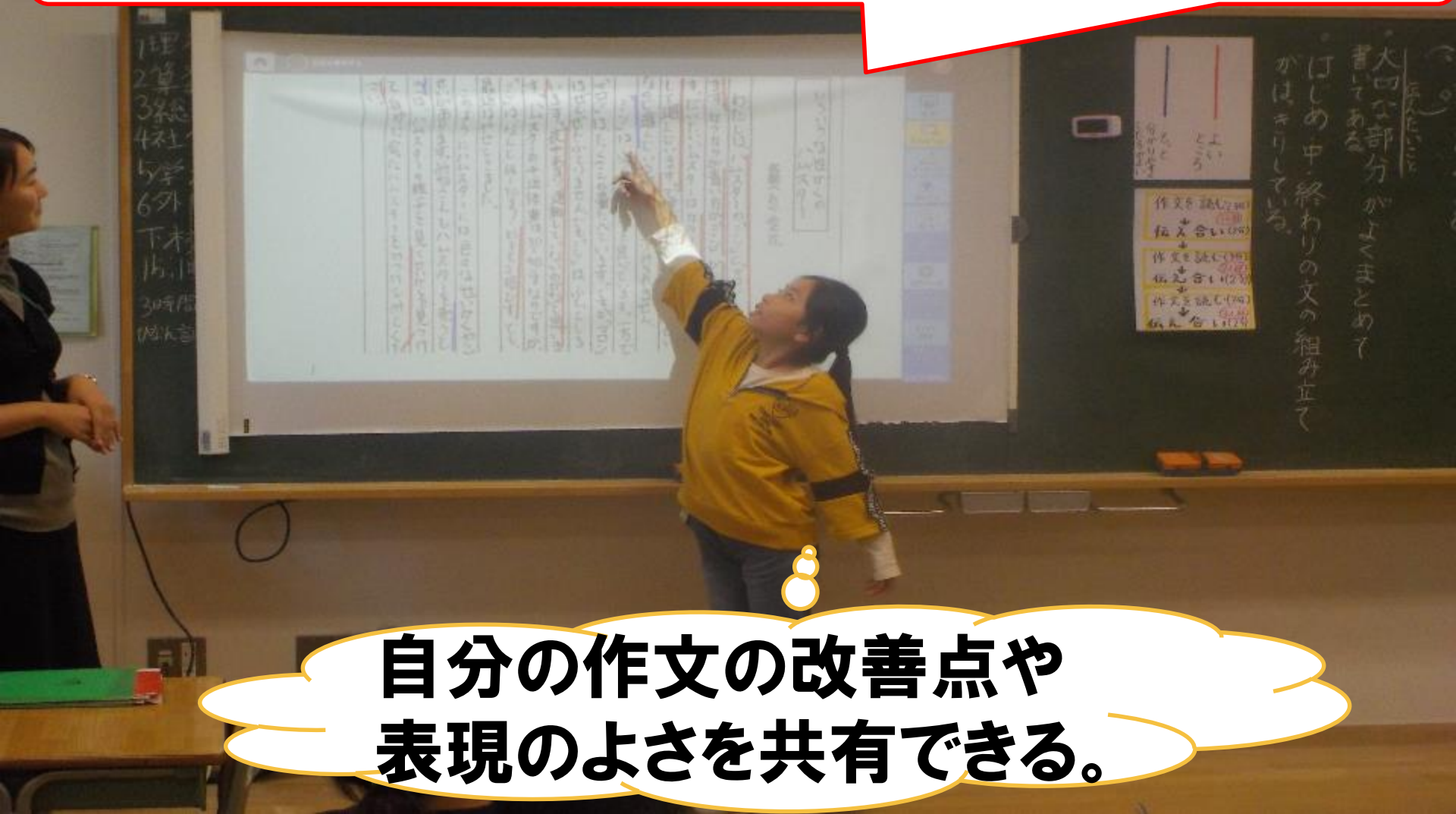
他の友達と意見が違うんだなあ。



同時に複数の友達の
意見を見られる。

③学びを深めるための思考の共有

友達からもらったアドバイスは、ここです！



**自分の作文の改善点や
表現のよさを共有できる。**

③学びを深めるための思考の共有



③学びを深めるための思考の共有



中学部

9年

単元名

視野を広げて「月の起源を探る」小久保 英一郎
(光村図書 国語3)

本時のねらい

科学的な文章を読み、文章の構成や特徴をとらえ、自分の言葉で表現する。

ICT

- 学習課題への興味・関心を高めるための教材提示をする。
【デジタル教科書・タブレットPC】
- 文章から読み取ったことを整理し、図解する。
【タブレットPC】

授業の様子

本教材は、科学的な語句が多く、苦手な生徒には理解しにくいところがある。図を使い、説明するという理解したことを表現させる活動を取り入れることで、主体的な読みができるようになった。

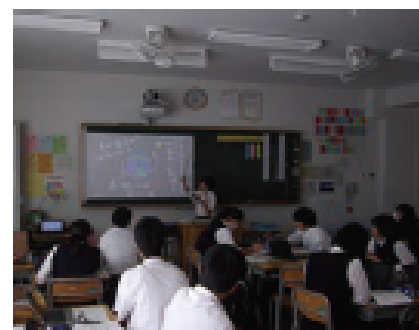
9年の生徒は、これまでの積み重ねにとり、ICT機器の操作に慣れている。今回、主として用いている「ロイロノート」というソフトは、全員の考えを一画面に提示できる。また、色分けや消したりする作業が簡単にできるため、ノートに書くのとは違い、限られた時間内で自分の考えを表現しようと集中して取り組む姿が見られる。

主な内容としては、まず図の使い方に着目して、内容を読み取る学習をする。それを踏まえ、3つの古典的仮説の中から一つを選び、文章から理解したことを、(1)「古典的仮説」の説明、(2)「その古典的仮説が否定されている理由」について

りやすくまとめ、2枚のシートをつなげて説明をする。生徒たちは、ジグソー学習にすることで、他の人の発表も真剣に聞き、自分の理解を深めていた。



少人数のグループで説明を聞き、質問をすることで、内容の理解を深める。



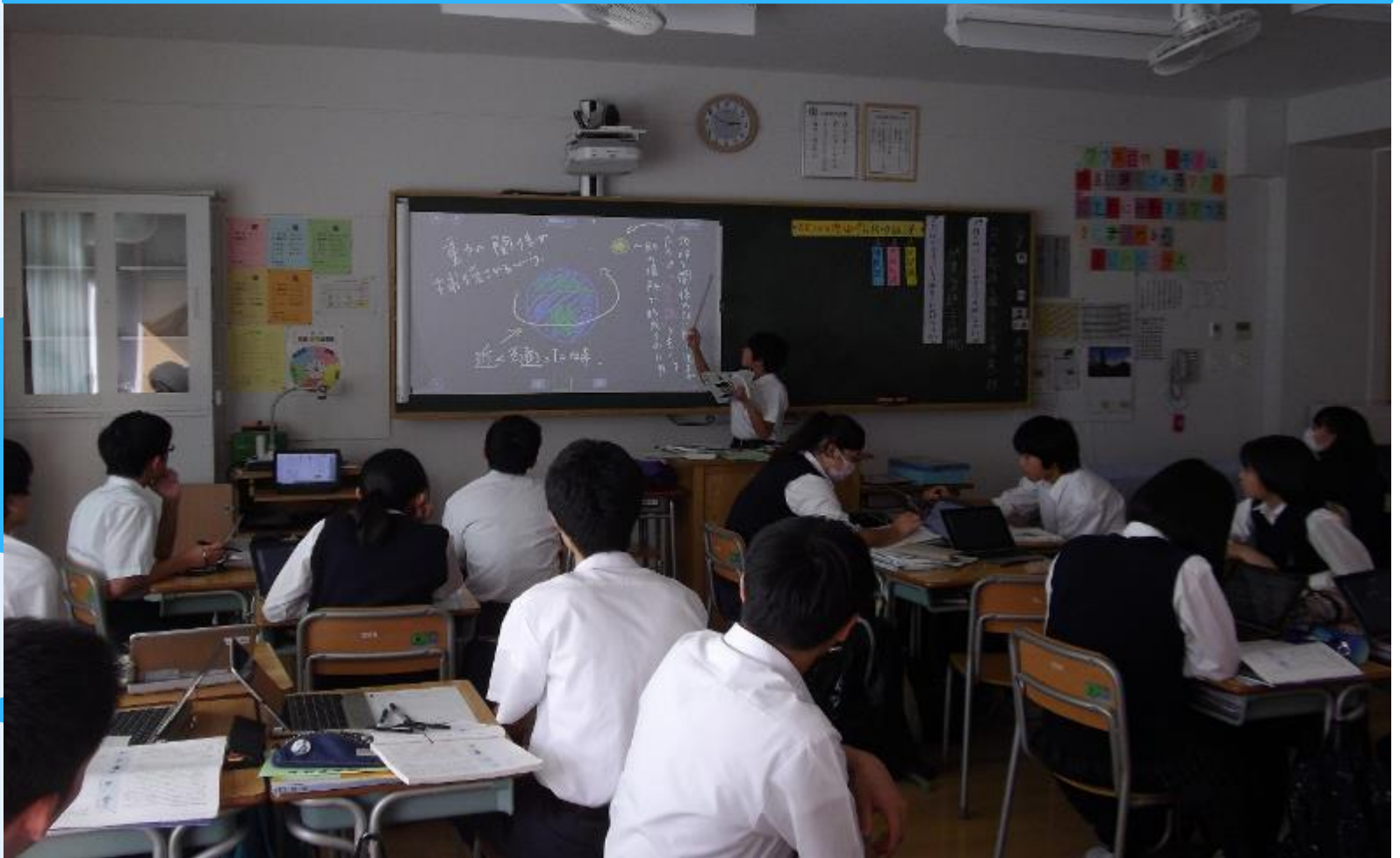
グループの代表の生徒が全体で発表することで、説明の仕方の違いに気づいたり、読み取りの整理と確認をしたりしている

研究冊子 p15

③学びを深めるための思考の共有



③学びを深めるための思考の共有



思考力

●

判断力

●

表現力等の向上

成 果

- タブレットPCを活用したことで、全員が自分の考えをもつ学習となった。
- 色分けをしたりサイドラインを引いたり、図を用いたりすることで、考えの可視化が容易になった。

課 題

- ICTにより資料作成は容易になったが、話の内容に応じた効果的な資料を作成する力を育てる必要がある。
- 発表や話し合いでは、視覚的な資料に頼ってしまい、要点や話し手の意図を踏まえて聞く意識が薄れてしまった。



webで最新の指導案集を公開中

杉並和泉学園のホームページで最新の国語科の指導案集を公開しています。
<http://www.suginami-school.ed.jp/izumigakuen/kounaiken/jirei>
※一定期間をすぎますと公開を終了させて頂く場合がありますのでご了承ください。

詳しくはこちらから→





社会科

深い学びとは

広がりやつながりに着目して考え、
社会の中で活用できる力を身に付けるための学び

あなたは、社会科の授業でこんな困ったことはないですか？

A

他の事例地ではどのような様子なんだろう。

でも、資料がないんだよね…

今のところをもっとくわしく調べてみたいな。

映像だと、すぐに場面が切り替わってしまう…

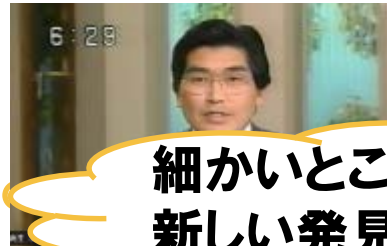
B

3D地図で、どの地域の航空写真もつくれます。



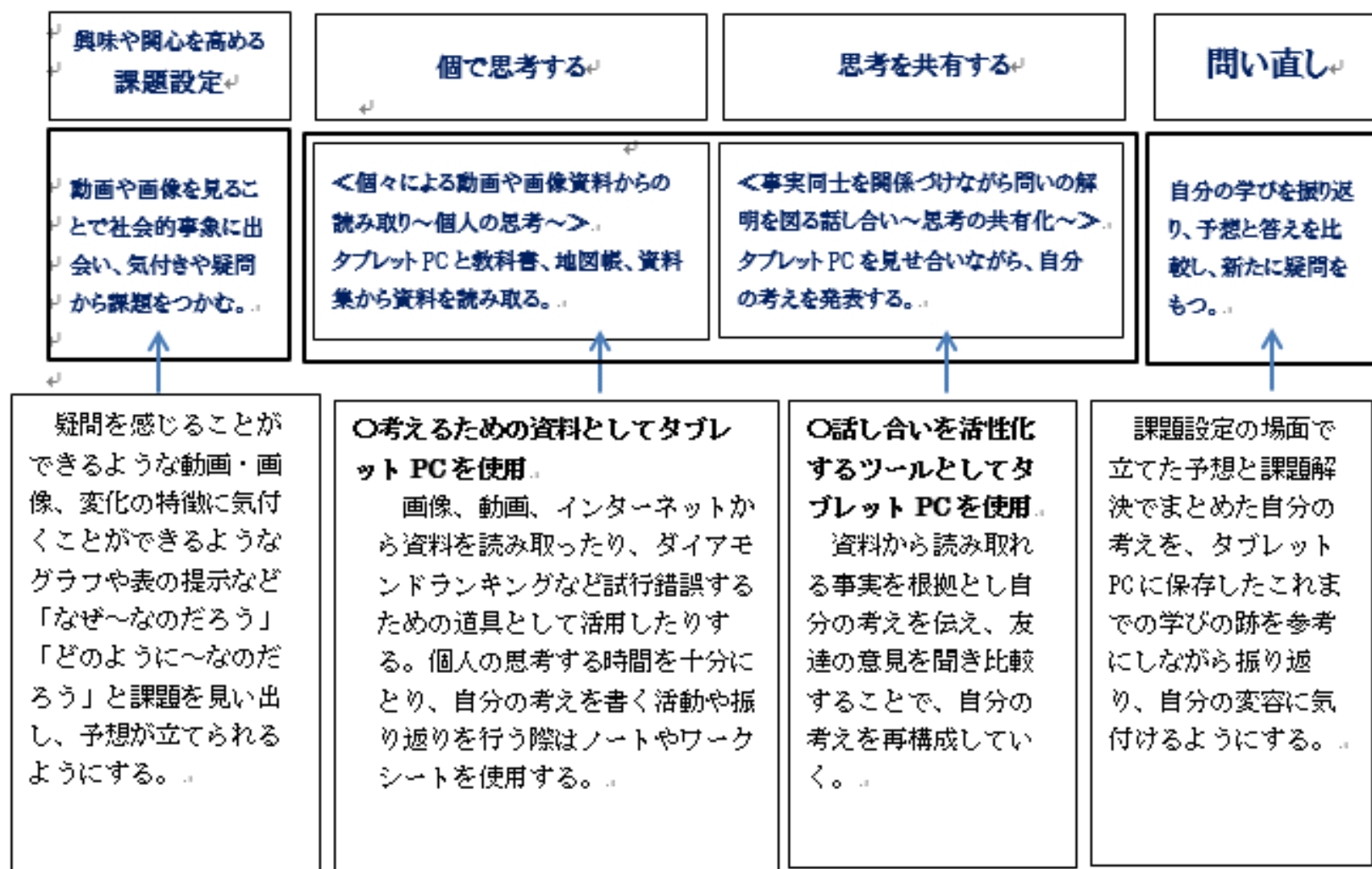
やっぱり、地形と人々の生活には関連があるんだ！

映像を静止画にして、手元に配信できるよ。



細かいところまで見ると、新しい発見があるよ。

深い学びを実現するための学習の流れとICT活用例



4年 「わたしたちの東京都と日本」

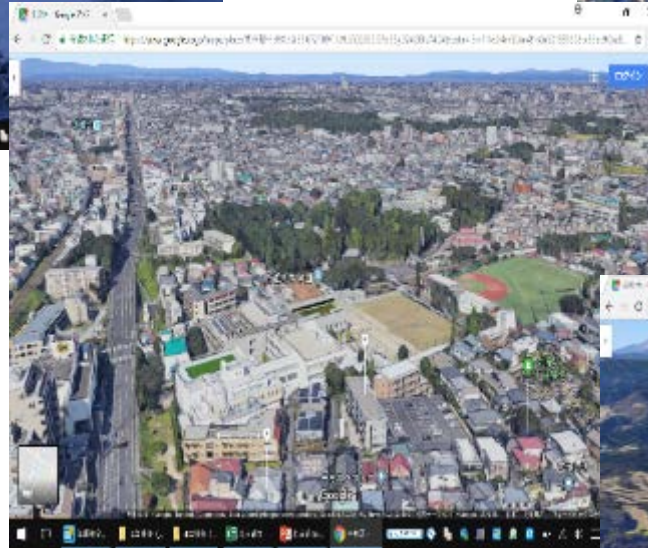
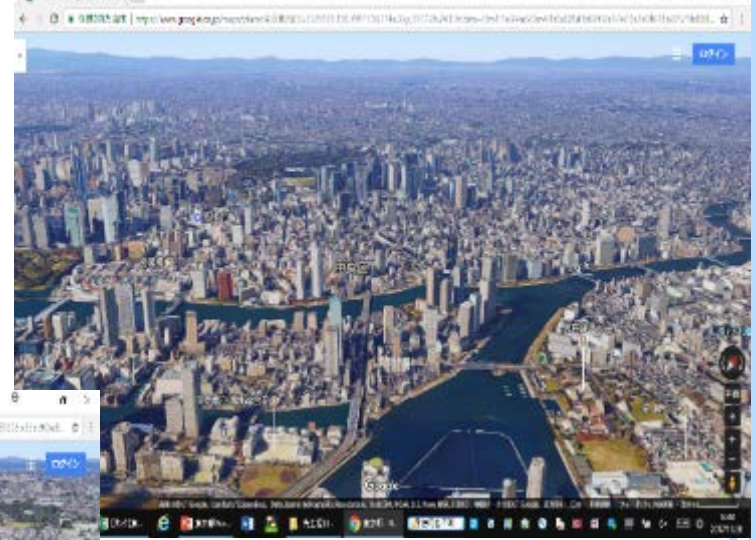
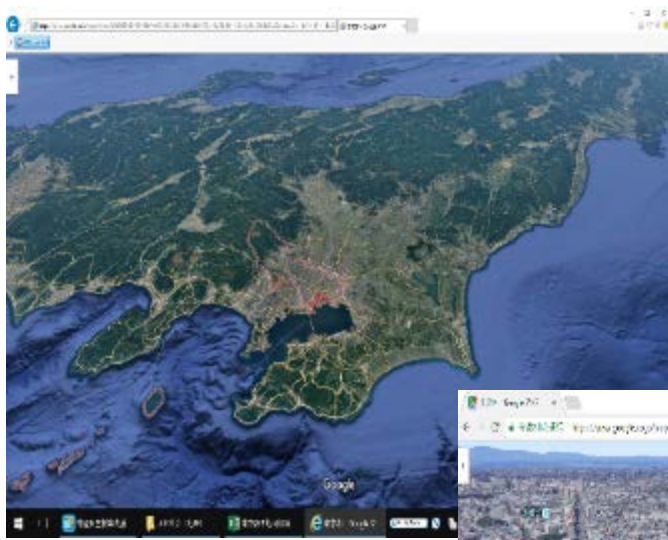
本時のねらい

東京都の地形や土地の使われ方について考える。

ICT活用

- 大切な部分に印を付けたり、メモを書き込んだりする【タブレットPC】
- 話し合いの場で、児童全員で考えを共有する【タブレットPC】
- GOOGLE MAP 3D地図で各場所の様子を確認する





4年「江戸の文化を今に伝える浅草のまち」

本時のねらい

学んだことをもとに、学習問題について
まとめよう。

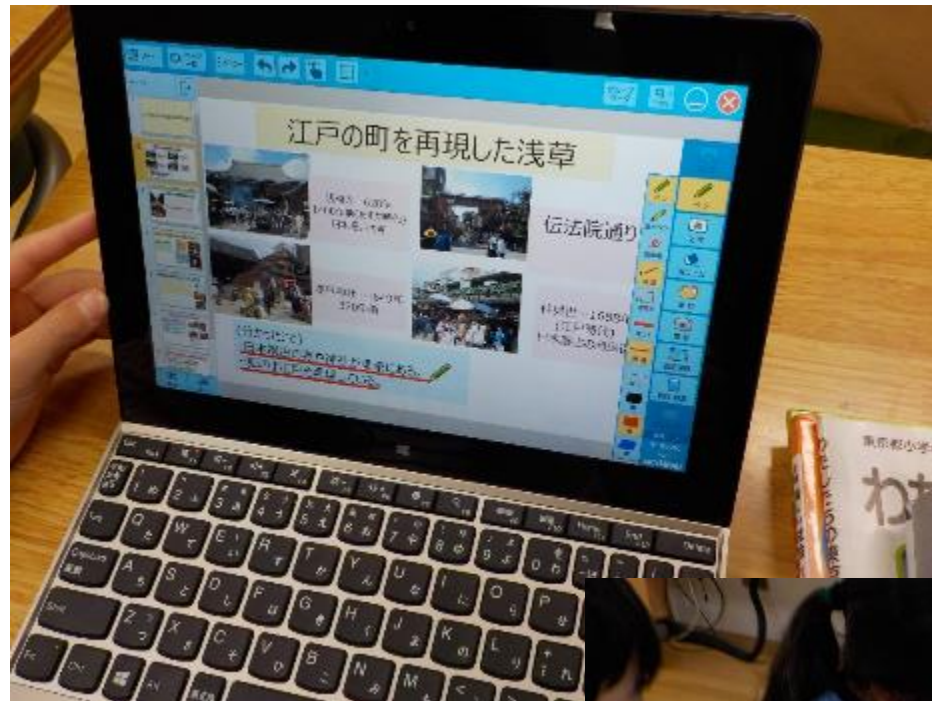
ICT活用

●学習したことをデジタルパンフレットにまとめる。【タブレットPC】

●自分が作成したデジタルパンフレットから、
キーワードを探し出し、印をつける。

【タブレットPC】

●グループで考えを共有する。【タブレットPC】



7年 世界各地の人々の生活と環境

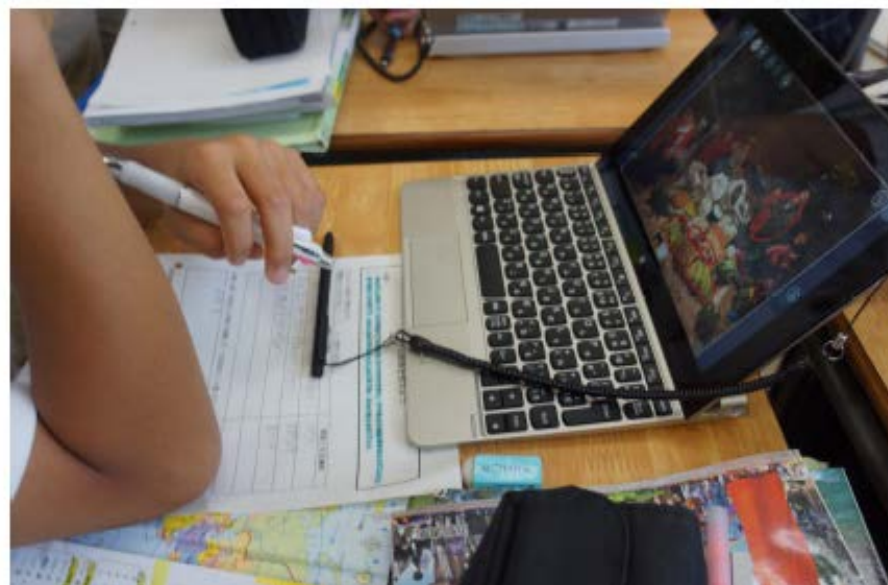
本時のねらい

写真資料の活用を通じて、人々の衣食住と自然環境との結びつきについて考える。

ICT活用

- 様々な資料を活用しながら、資料について考える。(タブレットPC・ロイロノート)
- 個人やグループで考えたことを共有する。(タブレットPC・ロイロノート)





7年 世界の諸地域「アフリカ州」

本時のねらい

ダイヤモンドランキングを通じて、アフリカ州の課題について考える。

ICT活用

- 何度も試行しながら自分の考えを形成する。
(タブレットPC・スカイメニュー)
- 個人やグループで考えたことを共有する。
(タブレットPC・スカイメニュー)
- ダイヤモンドランキングの結果から、自分の考えを問い直し、自分の変容に気付く。
(タブレットPC・ロイロノート)



5年 「情報産業とわたしたちの暮らし」

本時のねらい

地震直後の放送局の災害報道の様子について調べる。

ICT活用

●児童全員で考えを共有する

【タブレットPC・ロイロノート】

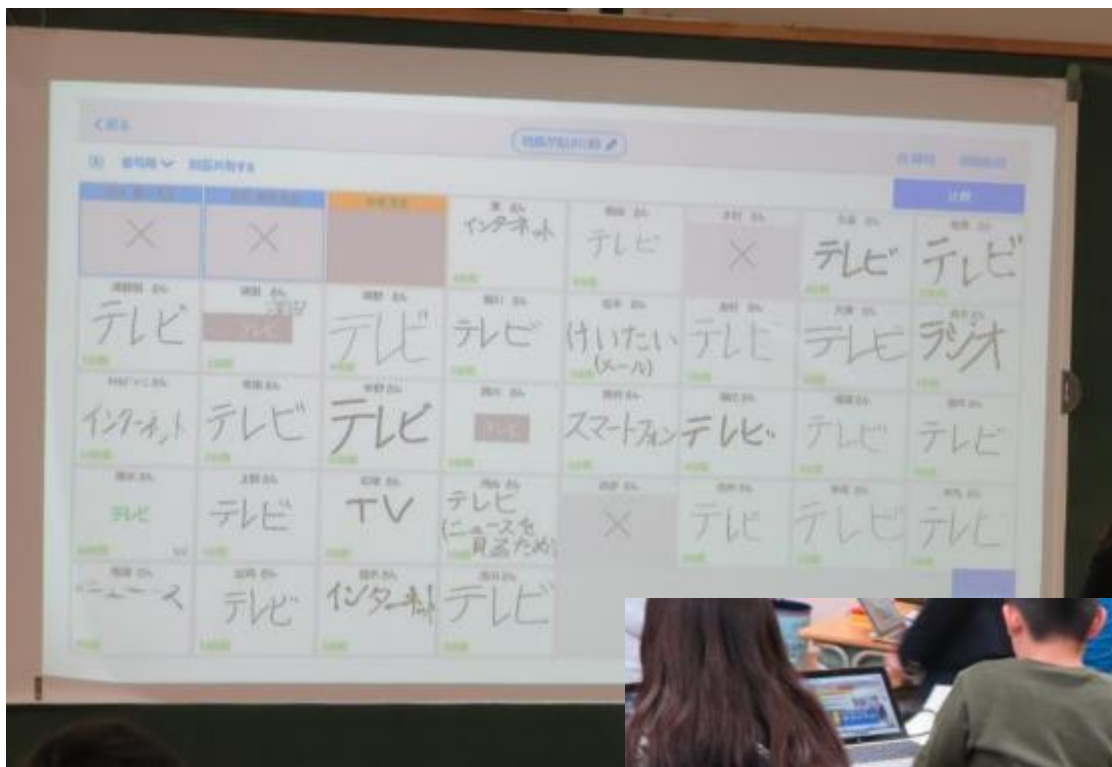
●興味・関心を高めるために動画と静止画による資料提示する

【タブレットPC・ロイロノート】



当日、ここで流させていただいた「緊急地震速報動画」は、データが大きすぎるため、ホームページ掲載版では削除しています。ご了承ください。





成 果

- 「地理的環境と人々の生活」に関する学習では、3D地図で提示することが効果的だった。
- 資料をもとに話し合う際は、タブレット上に線を引いたり、操作したりすることで、意見交流が活発になっていた。

課 題

- タブレットを複数台用いて小グループ化して話し合わせると話し合いの内容は活発になるが、全体共有が難しい。
- 一単位時間でのICT活用の仕方だけでなく、単元の中で複数時間にわたって活用する授業について、今後継続して研究する必要があると感じた。



webで最新の
指導案集を公開中

杉並和泉学園のホームページで最新の社会科の指導案集を公開しています。

<https://drive.google.com/file/d/1qdg0DJTVeE3dy07xQHIUG7KRu6bhp4ah/view?usp=sharing>

※一定期間をすぎますと公開を終了させて頂く場合がありますのでご了承ください。

詳しくはこちらから→



芸術分科会

音楽科

図画工作科、美術科

家庭科、技術・家庭科



音楽科

深い学びとは

音や音楽と出会う場面を大切にし、主体・協働的に学習に取り組むことができるようにし、表現したり、他者と共有共感したりする学び



5 年音楽科

「連合音楽会にむけての合唱曲」

本時のねらい

それぞれのパートの正しい旋律を知り、タブレットPC音源を聴きながら練習する。

ICT活用

- ・タブレットPC音源で、それぞれのパートの旋律を聴きながら、グループ練習（パート練習）をする。
- ・できないところ、改善したいところを繰り返して練習する。※課題や目標を持って練習する。





図画工作科、美術科

深い学びとは

主体的に学ぶ意欲を高め、表現の能力と鑑賞の能力を、相互に関連して働くようにする学び



5 年図画工作科

「コロコロガーレ」

本時のねらい

ビー玉が転がる仕組みを使った楽しい転がり方や仕組みを考える。

ICT活用

- ・ 動画視聴をしたり、児童の作品を紹介したりすることでコース作りのイメージを膨らませる。

【本時】



9 年美術科

「透視図法を用いた平面構成」

本時のねらい

造形的なよさや美しさを感じ取り、自分の思いや考えをもって味わう。

ICT活用

- ・ タブレットPCのデジタルコンテンツを活用し、アイディアスケッチの参考にする。【制作時】
- ・ 完成作品をスキャンしプレゼンテーションソフトに取り込み、スクリーンに映し出して鑑賞活動を行う。
【本時】



授業の様子



美術室をこのようにセッティングし、
次のようなスライドショーを見せました。

私の心の中の世界

～透視図法を用いて～

第9学年

No. 12 西田 邦彦

文武両道の先へ

奥に向かって行く道にグラデーションを使用し、変わりゆく気持ちを表現した。

勉強とサッカーの両立で迷い、苦しんでいる自分を、首を振ることで表現した。

鳥居を越えたその先には、迷いの答えがあるから、その道を進んでいこうとする自分を描いた。



No. 32 赤城 蓮

緊急！！ EMERGENCY！！

最初は常に私たちをあの緑の光で安全に導くピクトさんへのリスペクト感を表現するつもりだったが、この作品を制作している時が忙しく、「ああ、やることが多すぎる！！」や「提出物が終わらない！！」などの緊急感を感じ、その気持ちとピクトさんをかけ合わせた。

「ピクトさん、緊急事態です！みんなを導いてください！！」という感じを表現した。



授業後の生徒の感想

- ◆スクリーンに映し皆の作品を順番に観ることで、自分の作品を客観的に観ることができた。
- ◆展示した作品を観るだけよりも、普段あまり接点がない人の作品も、じっくり鑑賞することができた。
- ◆皆で1枚の作品を同時に観ることで、驚きや感動の空間を共有することができた。



家庭科、技術・家庭科

深い学びとは

生活の中から問題を見いだして、課題の解決に向けて自分の考えを構想したり、表現したり、生活をよりよくしようと工夫する
資質・能力を身に付ける学び



5 年家庭科

「寒い季節を快適に」

本時のねらい

衣服を組み合わせてコーディネートをし、寒い季節の着方についてまとめる。

ICT活用

- ・ ロイロノート内の衣服の画像を組み合わせ、寒い季節のあたたかな着方を考える。
- ・ 組み合わせた画面を班で見せ合い、より良い着方について共有する。

授業の様子

衣服を種類ごとに分け、
画像を自由に選択し使う
ことができるようにしま
した。

自分が使いたい
画像をタップ



1 Tシャツ.jpg

2017年2月23日 10:29



7 カーディガン.jpg

2017年2月23日 10:29



15 キャミソール.jpg

2017年2月23日 10:29



11 ジャージ 上.jpg

2017年2月23日 10:29



29 ジャケット.jpg

2017年2月23日 10:29



9 セーター.jpg

2017年2月23日 10:29



28 ダウンジャケット.jpg

2017年2月23日 10:29



27 ダッフルコート.jpg

2017年2月23日 10:29



12 パーカー.jpg

2017年2月23日 10:29



4 ハイネックシャツ.jpg

2017年2月23日 10:29



8 ハイネックセーター.jpg

2017年2月23日 10:29



10 ベスト.jpg

2017年2月23日 10:29



5 ポロシャツ.jpg

2017年2月23日 10:29

授業の様子

2016年5年1組 2016家庭



自分が選択した衣服を組み合わせ、コーディネートをしていきます。色を塗って自分らしさを表現する児童もいました。

授業の様子

どんな工夫をしたのか、
全体で共有しました。



授業後の生徒の感想

- ◆衣服を好きに組み合わせるのが楽しかった。
- ◆絵がわかりやすかった。
- ◆イメージしやすかった。
- ◆もう少し種類が欲しかった。

8 年技術科

「生物の育成計画と記録」

本時のねらい

生物育成のサイクルを知り、その育成に見通しをもつことができるように記録を取りまとめる。

I C T活用

- ・ タブレットPCで文章の入力と画像編集さらにその貼り付けを行う。
- ・ プロジェクタで説明画面を投影し、操作の指示を行う。
- ・ 操作が分からない生徒は、遠隔操作で教える。



成果（共通）

- （ＩＣＴ）タブレットPCを活用することによって、児童生徒の興味や関心を高めることができる。
- 情報を整理したり画面で共有したりすることで、理解を深めることができる。



課題（共通）

- I C T 活動と非 I C T 活動の授業内でのスムーズな切り替えが難しい。
- 制作（作業）活動のしやすい環境と、I C T 画面の見やすい環境との切り替えや場面設定が難しい。
- I C T 活用の時間と制作（作業）活動の時間との切り替え、時間配分が難しい。

